

第 1 号議案

平成 23 年度活動報告 - 3 市主催パソコン講座

1. 講座開催総括

3 グループが 3 講座についてそれぞれ 3 地区の公民館で開催した。

講座名	北地区文化センター		座間市公民館		東地区文化センター		講座回数
	開催月	担当	開催月	担当	開催月	担当	
はじめてのパソコン講座	5	A	11	D	12	C	3
ワード入門講座	6	C	10	A	1	D	3
エクセル入門講座	7	D	9	C	2	A	3
グループ担当回数	3 (A:1,C:1,D:1)		3 (A:1,C:1,D:1)		3 (A:1,C:1,D:1)		9

2. 応募状況総括

講座全体での応募倍率は 1.7 倍だが、全 9 回開催の中でのバラツキがかなり大きい。

- 1) 最も高い 5 月の 3.1 倍と最も少ない 1 月の 1.2 倍では倍以上の差がある。
- 2) 5 月はタウンニュースで公募の広報活動をしており、それが反映されたのだろうか。
- 3) 北地区の応募倍率は全講座で他の公民館より高くなっている。地区特有の要因があるのだろうか。
- 4) 各地区センター共に 3 種の講座間でのバラツキは少なく、講座ニーズの差異はないと読みとれる。

講座名	北地区文化センター		座間市公民館		東地区文化センター		講座全体	
	定員: 16	応募者	倍率	応募者	倍率	応募者	倍率	応募計
はじめてのパソコン講座		49	3.1	24	1.5	21	1.3	94
ワード入門講座		31	1.9	20	1.3	19	1.2	70
エクセル入門講座		38	2.4	27	1.7	22	1.4	87
応募者数計		118	2.5	71	1.5	62	1.3	251

3. 講座の感想

全講座通じての感想

受講者層では、女性の受講者が多い 60～70 代の年配者が多い。動機では、PC を覚えたかったが機会がなかった 止むをえぬ事情で覚えないうけなくなった みんなに後れを取りたくないで・・・等々。こうしたパソコンを使うあるいは学習する機会を逸した人 = パソコン難民 = が受講者として応募しているように思われる。

各講座担当グループの感想（講座後感想掲示板より抜粋）

- 1) パソコンを持っているが、やったことが無いという人が 7 人もいた。80 歳の女性が参加（残念ながら 2 日間は欠席）したが、「何か頭を使うことをしたい」とのことだった。
- 2) アンケートでは携帯でメールを使っている人が 15 人中 4 人、また携帯でインターネットを見ている人はいなかった。携帯が普及したとは言え 60、70 代では、まだパソコンの方が馴染みやすいのかもしれない。
- 3) 「エクセルで表を作ったことがある」人が半数の 7 名、「ワードで文章を作れる人」が 13 名という高レベルの受講者だった。初日のエクセルの基礎講座では「知っている」あるいは「半分くらい知っていた」が 11 名を占めており、こうした受講者にはやや簡単すぎたかと感じられた。受講者の平均的スキルは年々上がってきているようだ。